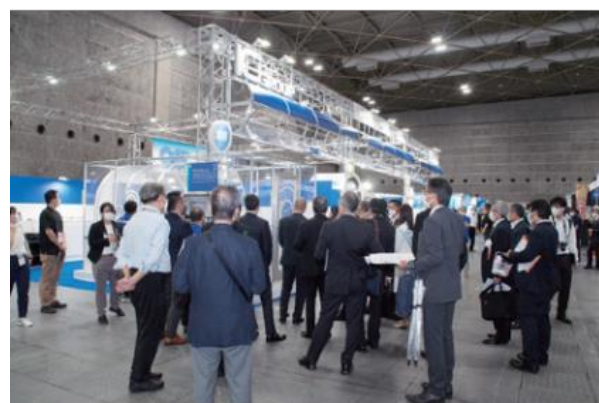


2022年7月21日

報道関係各位

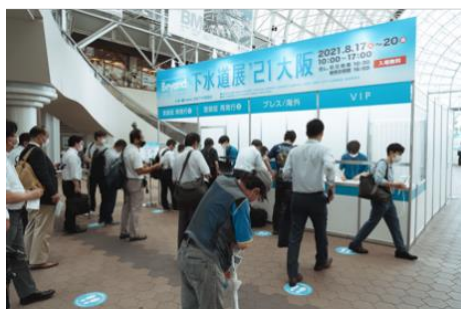
国内最大規模の下水道の展示会 「下水道展'22 東京」が 8月2日から5日まで東京ビッグサイトで開催！



公益社団法人 日本下水道協会は、8月2日（火）～5日（金）の4日間（開場時間 10：00（初日 10:30）～17：00（最終日 16:00））、「暮らしをつくる。未来をつくる。」をコンセプトに「下水道展'22 東京」を東京ビッグサイト（東展示棟・会議棟）で開催します。

本展示会は、今年で34回目を迎え、地方公共団体等を対象に、全国の下水道関連企業（団体）の技術開発の成果に基づき、下水道に関する幅広い分野の最新技術・機器等を展示、紹介するとともに、一般の方々に下水道について理解と関心を持っていただくことを目的に毎年開催している、下水道に関する展示会では国内最大規模の展示会です。（公式サイト：<https://www.gesuidouten.jp/>）

また、東京ビッグサイトでのリアル展示会と連動する形で、昨年引き続きオンライン上の展示会「下水道展'22 オンライン」も同時に展開するハイブリッド型で開催します。



来場受付（下水道展'21 大阪）



開会式（下水道展'21 大阪）



げすいどう めぐりめぐって またあおう！

〈下水道展'22 東京の見どころ〉

1. 施設の老朽化対策・耐震対策や台風・大雨等による浸水対策など、地方自治体等下水道事業者が抱える課題解決に向けた各種製品やサービスの展示

日本の重要なインフラである下水道は、今後、高度経済成長期以降に整備した大量の下水道管の多くが標準耐用年数（50年）を迎えるため、老朽化対策とあわせて雨水排除能力の増強や耐震性の向上などを図る再構築や補修を計画的に進めていかななくてはなりません。また、7月～10月頃にかけて多くなる台風や大雨等による浸水、地震といった自然災害に対応する製品やサービス・技術も展示予定です。



展示場の様子（下水道展'21 大阪）

2. 小学生等一般来場者対象のパブリックゾーンは、夏休みの自由研究におすすめ！

パブリックゾーンでは、小学生を中心とした一般来場者を対象にしており、下水道の基本的な仕組みや役割、可能性について知ることができます。本年度は、開催地である東京都をはじめとして埼玉県・埼玉県下水道公社・所沢市、札幌市・北海道地方下水道協会、小平市、川崎市、相模原市が出展を予定し、各自治体がそれぞれ役割を分担して、下水道のしくみ等をわかりやすく紹介する予定です。また開催期間が夏休み中であることから、展示を見ながらクイズに回答していくことで、夏休みの自由研究として活用できる「自由研究攻略ブック」を配布します。



パブリックゾーン（下水道展'21 大阪）

〈【限定ショップ】うんカワマルシェ（うんこカワイイグッズマルシェ）が登場〉

今年下水道展には、カワイイうんこモチーフのグッズを集めた4日間だけの限定ショップ「うんカワマルシェ」が登場予定です。トートバックやマスク、ステーションナリー、さらにトイレのかたちをした最中「トイレの最中」など、様々なグッズを販売予定です。



うんカワマルシェ



げすいどう めぐりめぐって またあおう！

3. 特別企画・併催企画等関連セミナーの実施【参加無料・一部事前申込必要】

下水道業界の第一線で活躍する方々を講演者としてお招きするセミナー等を、展示会とあわせて開催しています（参照：p5 併催企画一覧）。DXをはじめとする最新の下水道事業の動向や活用および取り組みの事例などの情報収集とあわせて展示会場を巡ることで、新たな気づきや課題解決につながるヒントの発見につながりますので、ぜひセミナー等もご聴講下さい。

○特別企画～「DX」推進に向けて～

各業界でDX化が求められている現在、下水道業界でも各種DX化が進められています。本年度は、特別企画として「DX」をテーマとした2つの企画を準備中です。

1つ目は、下水道事業に係るICT技術を、複数の民間企業が参加し情報提供するセミナー。

2つ目は、地方公共団体関係者や民間の有識者、学識経験者等によるパネルディスカッションです。

【1】下水道のICT技術（DX）に関する技術紹介セミナー

本展示会における下水道のICT技術（DX）に関する技術紹介セミナー開催にあたり、事前に民間企業等の皆様よりたくさんのご提案を頂きました。当日は、頂いた提案の中から10件の提案について、プレゼンテーションを予定しています。

8月2日（火）13:00～16:00 於 101会議室

参加募集人数：100名（直接会場へお越しください）

参照：P6. 下水道のICT技術（DX）に関する技術紹介セミナー発表予定企業

<https://www.jswa.jp/digital-transformation/page-21757/dx22/>

【2】下水道分野におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）推進に向けたパネルディスカッション

地方公共団体関係者や民間の有識者、学識経験者等がパネラーとして参加し、下水道事業におけるDXの活用事例や課題に関する取り組みについて意見交換するパネルディスカッションです。

8月3日（水）13:00～15:00 於 レセプションホールB

参加人数 140名およびオンライン聴講

（お申込みはこちら：<https://gesuidouten.nikkeineon.jp/talks/s080304>）

<コーディネーター>

東京大学工学系研究科 都市工学専攻 下水道システムイノベーション研究室
特任准教授 加藤 裕之 氏

<パネリスト>

- ・国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課事業マネジメント室課長補佐
川島弘靖 氏
- ・苫小牧市上下水道部下水道課長 三國谷 弘明 氏
- ・横浜市DX推進本部 副本部長 福田 次郎 氏
- ・グーグル・クラウド・ジャパン合同会社 パブリックセクター本部技術部長 村上 大河 氏



4. 第61回下水道いろいろコンクール表彰式の開催

「第61回（令和3年度）下水道の日『下水道いろいろコンクール』」（日本下水道協会・日本水道新聞社共催、国土交通省・環境省後援、全国の小中学生及び一般の方を対象に応募総数80,537作品）の5部門（「絵画・ポスター」「書道」「作文」「標語」「新聞」）において、大臣賞（国土交通、環境）10作品を含め、85点の入賞作品が選出されました。

大臣賞受賞者につきましては、8月2日午前10時から下水道展'22東京開会式会場で表彰を行います。

受賞者等コンクールについては、当協会HP（<https://www.jswa.jp/sewage/contest/past-61st/>）でご確認ください。

—《 下水道展'22東京 開催概要 》—

- ◆名称：暮らしをつくる。未来をつくる。「下水道展'22東京」
- ◆会期：2022年8月2日（火）～8月5日（金）
10：00～17：00（初日10:30開館、最終日16:00閉館）
- ◆会場：東京ビッグサイト 東展示棟1・2・3、会議棟 東京都江東区有明3丁目11-1
- ◆主催：公益社団法人 日本下水道協会
- ◆後援：国土交通省、環境省、経済産業省、文部科学省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、東京都、日本下水道事業団、日本経済新聞社
- ◆協賛：公益財団法人 日本下水道新技術機構など関係約60団体
- ◆出展規模：315社・団体／1,040小間
- ◆展示ゾーン：
 - ・設計・測量ゾーン（測量及び設計機器）
 - ・建設（土木・建築）ゾーン（管きょ等更生工法、建設工法及び技術、建設資器材及び機械）
 - ・管路資器材ゾーン（管路資器材及び機材）
 - ・下水処理ゾーン（水処理装置及び機器、汚泥処理装置及び機器、雨水対策機器、揚水及び揚泥機器、電気設備及び機器、計装機器、処理用薬剤、汚泥資源化機器及び二次製品、悪臭防止装置及び薬剤、騒音及び振動防止装置）
 - ・維持管理ゾーン（維持管理機器及び特殊車両）
 - ・その他ゾーン（排水設備及び資機材、試験・分析及び測定用機器、その他関連機器）
 - ・パブリックゾーン（小学生等一般来場者に、下水道の役割や価値、今後の可能性等をわかりやすく伝えるため、地方公共団体等が出展）



◆主な併催行事（予定）：

— 下水道事業の発展を導く —

第59回下水道研究発表会

会場・会期

東京ビッグサイト（東京都）
令和4年8月2日（火）～4日（木）
主催 公益社団法人日本下水道協会

下水道界最大の研究発表会「下水道研究発表会」が今年も下水道展にあわせて開催予定です。今年、「未来型の都市雨水管理に向けて」と題して、中央大学研究開発機構 機構教授 古米 弘明 氏の特別講演を予定しています。

<p>● 「不明水対策」についてのセミナー 【主催】 日本下水道管路管理業協会 【日時】 8月3日（水）10：00～12：00 【会場】 レセプションホールB</p>	<p>● B-DASH ガイドライン説明会 【主催】 国土交通省 【日時】 8月4日（木）午後 【会場】 102会議室</p>
<p>● JS 創立 50 周年記念講演会 ～気候変動とこれからの下水道を考える 【主催】 日本下水道事業団 【日時】 8月3日（水）14：00～16：30【会場】 802会議室</p>	<p>● コンサルタントにおける脱炭素の取り組み 【主催】 全国上下水道コンサルタント協会 【日時】 8月5日（金）10：00～12：00【会場】 607+608会議室</p>
<p>● BISTRO 下水道シンポジウム -下水道×農業の新ビジョンを考える- 【主催】 日本下水道協会/GKP/東京大学 /じゅんかん育ち LAB 【日時】 8月3日（水）14：00～16：40【会場】 801会議室</p>	<p>● 下水道管路施設のアセットマネジメント 【主催】 管路診断コンサルタント協会 【共催】 日本グラウンドマンホール工業会 【日時】 8月5日（金）10：00～12：00 【会場】 605+606会議室</p>
<p>● 持続可能な下水道事業に向けた FJISS の取り組み 【主催】 持続可能な社会のための日本下水道産業連合会 【日時】 8月4日（木）13：30～15：00【会場】 101会議室</p>	<p>● 水ビジネスワークショップ 【主催】 GKP 下水道を未来につなげる会 【日時】 8月5日（金）11：00～15：00【会場】 802会議室</p>
<p>● 市民科学発表会 【主催】 国土交通省【支援】 GKP チーム市民科学 【日時】 8月4日（木）13：30～16：15（終了予定）</p>	<p>● 水の再利用分野における国際標準化の取組みと活用戦略※「ISO/TC282（水の再利用）における規格の開発状況について」から講演名が変更になりました。 【主催】 国土交通省【共催】 造水促進センター 【日時】 8月5日（金）14：00～16：30【会場】 701+702会議室</p>
<p>● 災害時のトイレ・下水道フォーラム 同時開催：災害用トイレ（パネル）展示（予定） 【主催】 日本下水道協会【企画・運営】 日本トイレ研究所 【日時】 8月4日（木）13：00～16：00 12：00～ 災害用トイレ（パネル）展示（予定）</p>	<p>● 脱炭素社会の実現に向けて（仮） 【主催】 日本下水道新技術機構 【日時】 8月2日（火）14：30～16：30 【会場】 レセプションホールB</p>
<p>● 下水道における新たな PPP/PFI 事業の促進に向けた検討会（PPP/PFI 検討会） 【主催】 国土交通省【日時】 8月5日（金）13：30～16：00 【会場】 607+608会議室</p>	<p>● 下水道スタートアップチャレンジ 【主催】 国土交通省 【共催】 エム・アール・アイリサーチアソシエイツ 【日時】 8月5日（金）13：00～16：00【会場】 101会議室</p>
<p>● 水ビジネス業界 インターンシップ&キャリアセミナー 「水ビジネス」をテーマに、インターンシップ・キャリア形成に興味関心の深い学生と、意識の高い学生との出会いを望む企業・団体様とのスムーズな交流を図るための合同企業展です。お互いのメリットを最大限活かせるシステムと企画をご用意しています。 【日時】 8月4日（木）13：00～16：00【会場】 東京ビッグサイト 【主催】 日本下水道協会【協力】 学研教育みらい 【動員対象】 主に2024年以降卒業予定の学生</p>	
<p>● テクニカルツアー（公共団体のみ申し込み受付とさせていただきます） 【日時】 8月3日（水）、8月4日（木）両日とも午後（時間未定） 【参加募集人数】 各コース1日20名（先着順） 【見学場所】 DXを導入した見学者施設 Aコース： 芝浦水再生センター～有明水再生センター（解散：東京駅） Bコース： 有明水再生センター～芝浦水再生センター（解散：品川駅）</p>	



げすいどう めぐりめぐって またあおう！

◆併催企画一覧（予定）：

下水道の ICT 技術（DX）に関する技術紹介セミナー発表予定企業／8月2日（火）開催予定

NO.	技術提案内容（①会社名、②提案名）	課題区分
1	① 株式会社奥村組 ② AI画像認識による下水道管路の損傷等検出技術	② 管路（維持管理）
2	① 株式会社カンツール ② 管内カメラシステムの遠隔操作	② 管路（維持管理）
3	① 日本鑄鉄管株式会社 ② マンホール鉄蓋の点検・調査DXツール	② 管路（維持管理）
4	① 中日本建設コンサルタント株式会社 ② 高解像度カメラと疑似3D空間を活用した調査・点検の高度化に向けて	⑤ 施設（処理場・ポンプ場）（維持管理）
5	① 株式会社クボタ ② IoTとAIを活用した効率的予防保全型マンホールポンプ維持管理技術	⑤ 施設（処理場・ポンプ場）（維持管理）
6	① メタウォーター株式会社 ② 単層型硝化脱窒プロセスのICT・AI制御による高度処理技術	⑥ 施設（処理場・ポンプ場）（運転管理）
7	① ヴェオリア・ジェネッツ株式会社 ② Hubgrade（ハブグレード）	⑥ 施設（処理場・ポンプ場）（運転管理）
8	① 株式会社日立製作所 ② 地下埋設インフラの管理・新設・更新作業のDX化を支援する「地中可視化サービス」	⑦ 台帳・データ管理
9	① 株式会社建設技術研究所 ② AIによる音響データを用いた雨天時浸入水検知技術	⑧ 不明水
10	① 株式会社日水コン ② リアルタイム浸水予測システム	⑨ 浸水対策

※特別企画・併催企画の内容は変更する場合があります。

最新情報・詳細は HP (<https://www.gesuidouten.jp/project/>) でご確認ください。

◆オンライン展示会：

多彩な ICT 技術を活用して出展製品や技術の情報をお届けする「下水道展'22 オンライン」を、リアル展示会と連動する形で開催します。

- ・ 名 称：下水道展'22 オンライン
- ・ 会 期：2022年7月26日（火）～8月19日（金）

下水道展
'22 Online

（お勧め機能）

- ・ 閲覧者と出展者がリアルタイムでコミュニケーションするためのビデオチャットやテキストチャット
- ・ 閲覧者の関心・課題にあわせて該当の出展者を提案・表示する「課題解決型レコメンド」、等

- ◆感染症対策：開催期間中は感染症拡大防止の観点から、昨年引き続き国等のガイドラインに基づき「下水道展'22 東京 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を策定し、しっかりとした感染症対策を講じ、皆様に安心してご来場いただけるよう準備を進めています。



げすいどう めぐりめぐって またあおう！

👉 **企画の詳細や最新情報のチェックは公式ウェブサイト**

→ <https://www.gesuidouten.jp/> (下水道展'22 東京)

公式ウェブサイトで、出展製品・サービスの情報や各出展者のプレゼンテーション予定などを検索することができます。来場前にチェックいただければ、より深く、より分かりやすくご覧いただけます。

👉 **会期中 (8月2日~5日) のプレス取材について**

<https://www.gesuidouten.jp/press/>

会期中は、**プレス受付 (「東1ホール商談室 (1)」)**にてプレスバッジ・報道資料をお渡しいたします。

○本展示会の情報を貴媒体にご掲載くださいますよう宜しく申し上げます。

ご掲載の折には掲載紙・誌、URLなどを共同PR内下水道展担当宛 (最終ページ参照) までお送りいただけると幸いです。

■本リリース、広報用素材、取材に関するお問い合わせ先

下水道展 2022 広報事務局[共同ピーアール(株)内] 担当:山田、高橋(速)、横山(史)
〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10 階
TEL:03-6260-4856 E-mail:gesuidou-pr@kyodo-pr.co.jp

